

吉備の里 希望 ノベルティグッズの受注を承りました



希望ではこのほど、岡山県農林水産部林政課様からご依頼を受けて、岡山県立森林公園開園50周年を記念したノベルティグッズ「木製しおり」を製作しました。素材は岡山産ひのきを使用しており、一つ一つ丁寧に丹精込めて作りしました。しおりの受注は初めてでしたが、仕事の幅が広がり、利用者のモチベーションアップにも繋がりました。

製作実績があるキーホルダーやコースターなどに限らず、これからも新たな試みに取り組んで参ります。ノベルティグッズや販促品、記念品の選定で迷われた際には、ぜひお気軽にお問い合わせください。(TEL ☎:0866-56-9898)

吉備の里 たんぼぼ 季節彩るイベント!~節分・ひなまつり~



たんぼぼでは季節ごとのイベントを楽しんでいます。節分はみんなで『豆まき玉入れ』、ひなまつりは『ひなまつりパフェづくり』を行いました!「楽しい!」「おもしろい!」「おいし〜」の声と笑顔が広がり、移りゆく季節を感じています。

次のイベントは何をしようかな?!

吉備の里 なでしこ 手作りクッキーと笑顔で綴る、1年間の思い出



3月26日(木)の夕方に「慰労会」を開催しました。前日に皆で心を込めて作った米粉クッキーを、温かい緑茶と共に味わいながら、この1年間の歩みをスライドで振り返りました。思い出深い場面が映し出されると、会場は穏やかな笑顔に包まれ、これまでの頑張りを労い合う大切なひとときとなりました。

吉備の里 地域生活ホーム おめでとう岡山県手をつなぐ育成会 会長表彰受賞



昨年11月16日(日)にコンベックス岡山にて開催された「第45回手をつなぐ育成会岡山県大会(総社・早島大会)」において、グループホームの世話人1名と入居者6名が功労者・奨励者として表彰を受けました。

入居者6名は、就労継続支援B型事業所において日頃の頑張りが評価されての表彰であり、大変嬉しそうな様子でした。表彰されたことが、さらなる励みへと繋がっています。

吉備の里 ひなぎく 春満点 お花見会



4月11日(土)晴天の中、吉備中央公園まで出掛け、利用者・ご家族と共に花見会を開催しました!新利用者2名を迎え、利用者一人ひとりが自己紹介を行いました。吉備高原の澄んだ空気と桜の木の下で記念写真を撮り、おいしいお花見弁当をいただきました♪

今年度も健康に気を付け、おしぼりの生産を頑張っていきたいと思います(*^▽^)

吉備の里 チャレンジ 初詣&おいしいお食事&Shopping 時にはリフレッシュも



1月24日(土)晴天に恵まれた中、利用者・職員の計26名が最上稲荷へ初詣をし、職場の安全と健康を祈願しました。お願いが叶うようにお守りを購入する方も...☆彡
お参りの後は、待ちに待った昼食へ!食べたいものを何日も前から話し合い、それぞれのグループで、お好みの食事を美味しくいただきました。
その後、買い物へ行き、楽しいひとときを過ごしました。
今年1年も吉備の里チャレンジは安全に気をつけ、仕事第一で頑張ります!!

吉備の里 つばき寮 「自治会花見会」開催しました



新年度が始まり新利用者3名を迎え、4月16日(木)自治会花見会を開催しました。それぞれの日中活動を終えた後、皆さんで協力して会場準備を行い、毎年恒例の屋外バーベキュー!おいしいお肉やお野菜をいただきながら親睦を深めました。

吉備の里 ぼけっと 「年長プログラム」がんばっています!



ぼけっとでは年長さんを対象に、小学校入学への不安が少しでも軽減できるよう学校の授業をイメージした「年長プログラム」を実施しています。令和7年度は12月からスタートし、約4か月間、授業(国語・算数・図画工作・体育・道徳など)に取り組みました。良い姿勢でお話が聞けたり、手を挙げてみんなの前で発表できたりと、日々成長する姿をたくさん見る事ができました。子どもたちのがんばりに心から拍手!小学生になっても元気いっぱい、楽しく、また一緒にがんばっていきましょう。

いつも見守ってくれてありがとうございます



岡山県岡山北警察署吉備高原駐在所の北川警部補さんが、出勤時間帯に吉備の里付近の横断歩道の見守りをしてくださっています。「おはようございます」「行ってらっしゃい」と温かく声もかけてくださり、励みになっている利用者さんもいます。

「いつも皆さんから元気もらっています。横断歩道を渡る際は左右の確認をしっかりともらえたらと思います。」北川さんからのコメント



「二十歳の集い」を開催しました



1月9日(金)、爽やかな青空のもと「二十歳の集い」が開催されました。晴れ姿に身を包んだ参加者たちは、式典で決意を新たにした後、ご家族と共に会食を楽しみました。会食の席でこれまでの感謝や将来の夢を語る姿が印象的でした。門出を迎えた皆さんのさらなる飛躍を心より応援しています。

研修会トピックス

法人職員研修会

～発達障害や認知症を正しく理解するために～



新見公立大学健康科学部看護学科の井上真一郎教授を講師にお迎え、「なぜそのような行動をするの?～発達障害や認知症を正しく理解し、支えるために～」をテーマに研修会を行いました。全ての言動には理由があり、なぜその言動になったのかを想像することが支援の出発点であり、その視点の転換が支援の質を大きく左右することを学びました。利用者の言動を表面的に捉えるのではなく、その背景に目を向け障害の特性を正しく理解し「伝えたい思い」や「助けを求めるサイン」として受け止め、支援に活かしていきたいと思えます。

なでしこOBを迎えた研修会

～自分らしく働くヒントを探して～



1月31日(土)、一般就労されたなでしこOBの川上樹さんと北井仁さんを講師に迎え、「自分らしく働く」をテーマにした研修会を開催しました。質問形式で行われた対談では、現在の仕事に活かされている「報連相(ほうれんそう)」や「体調管理」の大切さが語られました。特に、休日に趣味を楽しむ、一人の時間を設けてリフレッシュするといった「モチベーションを保つコツ」には、多くの利用者が深く頷いていました。また、「確認や相談ができるようになった」という自身の成長や、「昼食を買う練習をすればよかった」といった参考になるお話もありました。

最後にお二人から「失敗を恐れず頑張ると」と熱いエールが送られ、これからの就職活動に向けた大きな励みとなる一日となりました。